

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 28 日

会社名 河内屋紙株式会社

(JASDAQ・コード番号：9849)

(URL <http://www.kawachiyakami.com>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 郡司勝美

問合せ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長

氏名 尾ヶ井信夫

TEL：(03) 3916-0264

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
税金費用、引当金の一部その他影響が僅少な事項については簡便な方法によっております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無
- ④平成 19 年 3 月期第 1 四半期より四半期財務・業績の概況の開示を開始したため、要約四半期連結貸借対照表、要約四半期損益計算書、要約四半期キャッシュ・フロー計算書において前第一四半期は記載しておりません。
- ⑤平成 18 年 3 月期第 1 四半期の数値（売上高）及び平成 19 年 3 月期第 1 四半期の数値につきましては、監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19 年 3 月期第 1 四半期	2,455 (△11.3)	0 (－)	3 (－)	17 (－)
18 年 3 月期第 1 四半期	2,768 (△0.4)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
(参考) 18 年 3 月期	11,131	△9	△21	△421

	1 株当り四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当り四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	3 31	－ ー
18 年 3 月期第 1 四半期	－ ー	－ ー
(参考) 18 年 3 月期	△80 49	－ ー

(注)1. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期より四半期財務・業績の概況の開示（売上高は除く）を行っておりますので、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。なお、売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 潜在株式調整後 1 株当り四半期（当期）純利益につきましては、潜在株式がないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期における業績は、売上高に関しては主力の洋紙卸売業で前年第 3 四半期に大口取引先の倒産の影響を受け前年同四半期に比べ 11.3%減と厳しい状況で推移してまいりました。一方利益面では一部品種の販売単価の復元が実現し始めたこと、および子会社である関東流通㈱の収益も改善してまいりました。

この結果、当第 1 四半期の連結業績は、売上高 2,455 百万円、営業利益 0 百万円、経常利益 3 百万円、四半期純利益 17 百万円となりました。

売上高の主力 2 品目を見ますと、印刷紙につきましては数量 6,860 トン（前年同四半期比 12.1%減）、売上高 740 百万円（前年同四半期比 12.4%減）、塗工紙につきましては数量 13,101 トン（前年同四半期比 12.3%減）、売上高 1,418 百万円（前年同四半期比 12.9%減）となりました。

第 1 四半期の業績については、上記の通りとなりましたが、第 2 四半期の業績については、販売金額の増加ならびにさらなる販売単価の復元により第 1 四半期に比べて増益となり、当初計画を達成する見込です。

(注) 当第 1 四半期が四半期財務諸表作成の初年度であるため、前年同四半期（売上高は除く）との比較は行っておりません。

(2) 連結財政状態

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	9,188	2,888	31.4	554 28
18年3月期第1四半期	—	—	—	— —
(参考) 18年3月期	9,514	2,906	30.5	557 78

(注) 平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の概況の開示(売上高は除く)を行っておりますので前年同四半期実績については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△13	△13	139	915
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	△2	773	△767	803

(注) 平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の概況の開示(売上高は除く)を行っておりますので前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における資産は9,188百万円となり、前連結会計年度比326百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少額174百万円およびたな卸資産の減少額73百万円によるものであります。

負債は6,300百万円となり、前連結会計年度比307百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少額396百万円および短期借入金の増加額140百万円によるものであります。

なお、純資産は2,888百万円で、自己資本比率は31.4%となり、前連結会計年度とほぼ同水準を維持しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は915百万円となり、前連結会計年度末と比較して112百万円の増加となりました

当第1四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は13百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上及び前連結会計年度末に計上した未払金の支払によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13百万円となりました。これは主に前連結会計年度末に計上した未払金(有形固定資産)の支払及び投資有価証券の購入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は139百万円となりました。これは主に短期借入金の借入によるものであります。

(注) 平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の概況の開示(売上高は除く)を行っておりますので、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

○添付書類

要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

【参考】

19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,477	20	18
通期	11,240	65	60

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 11円 51銭

業績予想につきましては、平成18年5月19日発表の平成18年3月期決算短信(連結)に記載の予想と変わりません。

(注) 業績予想につきましては、現段階で入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は今後様々な要因の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円 単位未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%
I 流 動 資 産				
現金及び預金	915,287		803,059	
受取手形及び売掛金	2,688,644		2,862,800	
たな卸資産	643,900		717,459	
そ の 他	375,426		485,628	
貸倒引当金	△ 82,137		△ 93,601	
流動資産合計	4,541,121	49.4	4,775,348	50.2
II 固 定 資 産				
(1)有形固定資産				
建物及び構築物	1,678,016		1,695,991	
機械装置及び運搬具	75,430		82,853	
土 地	1,547,947		1,547,947	
そ の 他	16,001		17,400	
有形固定資産合計	3,317,394	36.1	3,344,193	35.2
(2)無形固定資産	107,960	1.2	117,701	1.2
(3)投資その他の資産				
投資有価証券	914,126		963,310	
長期貸付金	55,257		62,757	
そ の 他	254,508		253,323	
貸倒引当金	△ 1,677		△ 1,910	
投資その他の資産合計	1,222,215	13.3	1,277,481	13.4
固定資産合計	4,647,571	50.6	4,739,375	49.8
資 産 合 計	9,188,692	100.0	9,514,724	100.0

(単位：千円 単位未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	3,144,998		3,541,329	
短期借入金	1,630,000		1,490,000	
一年以内に償還予定の 社 債	500,000		500,000	
一年以内に返済予定の 長期借入金	650,000		650,000	
賞与引当金	31,829		19,640	
その他	150,190		187,760	
流動負債合計	6,107,017	66.5	6,388,730	67.2
II 固定負債				
繰延税金負債	33,939		58,300	
退職給付引当金	126,801		126,155	
その他	32,656		34,964	
固定負債合計	193,396	2.1	219,419	2.3
負債合計	6,300,414	68.6	6,608,149	69.5
(資本の部)				
I 資 本 金	—	—	2,381,052	25.0
II 資本剰余金	—	—	931,039	9.8
III 利益剰余金	—	—	△415,412	△4.4
IV その他有価証券評価差額金	—	—	84,943	0.9
V 自 己 株 式	—	—	△75,048	△0.8
資本合計	—	—	2,906,574	30.5
負債及び資本合計	—	—	9,514,724	100.0
(純資産の部)				
I 株 主 資 本				
資 本 金	2,381,052	25.9	—	—
資本剰余金	740,757	8.1	—	—
利益剰余金	△207,887	△2.3	—	—
自己株式	△75,094	△0.8	—	—
株主資本合計	2,838,828	30.9	—	—
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	49,450	0.5	—	—
評価・換算差額等合計	49,450	0.5	—	—
純資産合計	2,888,278	31.4	—	—
負債及び純資産合計	9,188,692	100.0	—	—

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円 単位未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
I 売上高	2,455,128	100.0	11,131,349	100.0
II 売上原価	2,214,856	90.2	10,095,673	90.7
売上総利益	240,272	9.8	1,035,676	9.3
III 販売費及び一般管理費	239,891	9.8	1,045,582	9.4
営業利益(△は営業損失)	380	0.0	△9,906	△0.1
IV 営業外収益	15,382	0.6	44,685	0.4
V 営業外費用	12,743	0.5	56,487	0.5
経常利益(△は経常損失)	3,019	0.1	△21,708	△0.2
VI 特別利益	15,156	0.6	374,262	3.4
VII 特別損失	—	—	771,093	7.0
税金等調整前四半期(当期) 純利益(△は純損失)	18,175	0.7	△418,540	△3.8
税金費用	932	0.0	2,583	0.0
四半期(当期) 純利益(△は純損失)	17,243	0.7	△421,123	△3.8

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円 単位未満切捨)

科 目	期 別	
	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失	—	△ 418,540
税金等調整前四半期純利益	18,175	—
減価償却費	33,027	155,026
前期損益修正損	—	39,004
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 11,697	42,864
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,189	△ 7,211
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	646	△ 14,600
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△ 368,600
受取利息及び配当金	△ 13,421	△ 29,189
支払利息	9,505	42,891
投資有価証券売却益	—	△ 219,241
固定資産売却益	△ 202	△ 6,420
固定資産売却損	—	6,517
固定資産除却損	—	201
投資有価証券運用益	—	△ 3,757
金利スワップ解約損	—	22,054
売掛金整理損	—	221,580
売上債権の減少額	174,156	149,739
たな卸資産の増減額 (△は増加)	73,559	△ 52,828
未収入金の減少額	89,013	65,498
その他流動資産の増減額 (△は増加)	27,177	△ 25,786
その他固定資産の増減額 (△は増加)	△ 1,185	28,879
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 396,331	286,009
未払金の増減額 (△は減少)	△ 36,853	86,678
その他流動負債の増加額	6,845	676
その他固定負債の増減額 (△は減少)	△ 2,308	13,880
小計	△ 17,703	15,324
利息及び配当金の受取額	13,424	29,186
利息の支払額	△ 5,662	△ 43,285
未取還付法人税等の受取額	0	772
法人税等の支払額	△ 3,935	△ 4,625
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,876	△ 2,627
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得等による支出	△ 8,820	△ 36,873
有形固定資産の売却等による収入	—	348,616
投資有価証券の取得等による支出	△ 10,669	△ 425,571
投資有価証券の売却等による収入	—	423,168
貸付による支出	△ 52,441	△ 485,385
貸付金の回収による収入	58,081	938,979
金利スワップ解約による支出	—	△ 22,054
その他	—	33,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,849	773,878
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	140,000	△ 690,000
自己株式の取得による支出	46	△ 41,317
配当金の支払額	—	△ 26,587
その他	—	△ 9,232
財務活動によるキャッシュ・フロー	139,953	△ 767,137
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	112,227	4,113
VI 現金及び現金同等物の期首残高	803,059	798,946
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	915,287	803,059